

平成 2 9 年度
事業報告
(案)

一般社団法人 日本工業用水協会

目次

1. 会 務	1
(1) 会員の現況	1
(2) 総会	1
(3) 理事会	3
(4) 監事会	5
(5) 協会運営委員会	5
2. 工業用水道事業の推進	6
(1) 平成30年度工業用水道事業施策に関する要望	6
3. 事 業	7
(1) 調査研究業務	7
(2) 出版に関する事業	10
(3) 講習会事業	13
(4) 工業用水道管・弁類等製造事業場の認定に関する事業	13
(5) 工業用水道保険事業	13

1. 会 務

(1) 会員の現況

平成30年3月31日現在の会員は、下表に示すとおりである。

会 員 別	会 員 数	29年度	
		入 会 者	退 会 者
正会員	139	3	0
事業者	121	3	0
利用者	18	0	0
特別会員	41	1	0
関連産業会員	36	1	1
名誉会員	5		
計	221	5	1

顧問：4名（内名誉会員が3名）（議決権対象は216会員）

(2) 総会

(2) . 1 臨時総会

日 時 平成29年4月24日（月）13：30～13：45

場 所 日本工業用水協会 会議室

会員数 212会員（平成29年4月1日現在）

出席会員 2社員

代理出席会員 13社員

委任状提出会員 124社員

議決権行使会員 40社員

計 179社員

次 第 挨拶

議 題

議案 理事6名及び監事2名選任（案）

概 要

代表理事の岩井専務理事から、定時総会で決議された総会運営要領に基づいて、会長代理の千葉県水道局石井工業用水部次長を議長として提案し、出席会員全員から異議なしの発言があり、石井工業用水部次長が議長に選出された。

議長から、議事の開会宣言後、出席状況について事務局に報告を求め、臨時総会の成立が報告された。引き続き議事録署名人の選任について、議長一任の発言に基づき、議長のほか、理事の一般財団法人造水促進センター平井専務理事、大成機工株式会社東京支店小篠副支店長を議長から指名した。

議長の求めにより、岩井専務理事から現役員の現職退任等に伴う理事及び監事辞任により、定款第22条第1項に基づき、次の理事6名及び監事2名の選任を

求めた。

議長は、役員候補者ごとに決議を行い、それぞれ異議なく承認可決され、候補者全員が原案のとおり選任された。

理事 伊藤 稔殿、間所陽一郎殿、井坂 良殿
森 高広殿、境 照司殿、志田 敏郎殿
監事 青山 徹殿、大塚 泰治殿

(2) . 2 第5回定時総会

日 時 平成29年6月9日(金) 14:00～16:40

場 所 東京都文京区湯島(東京ガーデンパレス 2階 高千穂の間)

会員数 216会員(平成29年6月9日現在)

出席会員数 出席会員 10社員
代理出席会員 21社員
委任状提出会員 96社員
議決権行使会員 61社員
計 188社員

来 賓 経済産業省大臣官房 星野大臣官房審議官
経済産業省地域産業基盤整備課 山本工業用水道計画官 ほか1名
総務省公営企業経営室 木島課長補佐 ほか1名
国土交通省水資源政策課 荒井課長
関東経済産業局企業立地支援課 長島課長補佐
(公社)日本水道協会 大貫総務部長
(一社)日本水道工業団体連合会 仁井専務理事

次 第 会長挨拶
来賓祝辞
会長表彰
議 題

I 議案

第1号議案 平成28年度事業報告(案)

第2号議案 平成28年度決算報告書(案)及び監査報告書

第3号議案 役員を選任(案)

II 報告事項

(1) 平成29年度事業計画及び平成29年度収支予算書

(2) 平成30年度工業用水道事業施策に関する要望事項

(3) 工業用水道施設設計指針改訂検討小委員会報告

講演 水道運営管理協会 運営委員長 與三本 毅 様

概 要

会長の伊藤千葉県水道局長の挨拶に引き続き、ご来賓として出席いただいた経済産業省星野大臣官房審議官、総務省黒田自治財政局長、国土交通省水管理・国土保全局五十嵐水資源部長のご祝辞を賜った。このほかご来賓として出席いただいた方々等のご紹介を行った。引き続き会長表彰として功労賞8名、勤続賞77名のうち、当日参加の方々の表彰状授与式が執り行われた。

伊藤会長が議長となって、議事の開会宣言後、議長から出席状況について事務局に報告を求め、総会成立が報告された。引き続き議事録署名人について、議長一任の発言に基づき、議長のほか一般財団法人造水促進センター平井専務理事、大成機工株式会社鈴木代表取締役社長を議長から指名した。

各議案について、議長から事務局に議案ごとの説明を求め、岩井専務理事が説明を行い各議案の承認を求めた。審議が行われ議案ごと決議され、すべて原案どおりに了承された。

最後に、水道運営管理協会運営委員長與三本毅様から「工業用水道事業における官民連携のあり方」について講演が行われた。

(3) 理事会

(3) . 1 第28回理事会（書面審議）

日 時 平成29年3月30日

議 題 平成29年度臨時総会の招集に係る提案

定款第36条に基づき、役員に対し田谷会長名で、臨時総会招集承認に係る書面決議を提案し、3月30日に、理事全員の同意書、監事全員の通知書を受領し、書面による決議が成立。

(3) . 2 第29回理事会（書面審議）

日 時 平成29年4月27日

議 題 代表理事（会長、副会長）の選定に係る提案

定款第36条に基づき、役員に対し岩井専務理事名で、代表理事（会長、副会長）選定承認に係る書面決議を提案し、4月27日に、理事全員の同意書、監事全員の通知書を受領し、書面による決議が成立。

代表理事 会長 伊藤 稔 殿

代表理事 副会長 間 所 陽一郎 殿

(3) . 3 第30回理事会

日 時 平成29年5月16日（火）14:00～14:45

場 所 東京都千代田区神田駿河台（TKP ガーデンシティ御茶ノ水 2階会議室）

出席者 会長（代表理事）千葉県伊藤水道局長 ほかに25名

うち理事13名（総数13名、平成29年5月15日現在）

監事 2名（総数 3名、平成29年5月15日現在）

来 賓 経済産業省地域産業基盤整備課 山本工業用水道計画官 ほかに1名

次 第 会長挨拶

来賓紹介

議 題

I 議案

第1号議案 平成28年度事業報告（案）

第2号議案 平成28年度決算報告書（案）及び監査報告書

第3号議案 入会の承認（案）

第4号議案 会長表彰受賞候補者の選考（案）

第5号議案 平成30年度工業用水道事業施策に関する要望事項及び実施（案）

第6号議案 平成29年度第5回定時総会招集及び議題並びに議案概要（案）

II 報告事項

- (1) 工業用水道施設設計指針改訂検討小委員会報告
- (2) 平成28、29年度のこれまでの事業経過報告

概 要

会長の伊藤千葉県水道局長の挨拶に続き、ご来賓として出席いただいた経済産業省地域産業基盤整備課山本工業用水道計画官からご挨拶をいただいた。引き続き同課矢口係長を紹介した。

伊藤会長が議長となって議事に入り、事務局から各議案について説明を行い、各議案について質疑応答の後、全員異議なく原案のとおり了承された。

(3) . 4 第31回理事会（書面審議）

日 時 平成29年6月9日

- 議 題 (1) 伊藤 稔殿を代表理事に選定し、会長とする。
(2) 小松一彦殿を代表理事に選定し、副会長とする。
(3) 間所陽一郎殿を代表理事に選定し、副会長とする。
(4) 岩井昭則殿を代表理事に選定し、専務理事とする。

定款第36条に基づき、役員に対し伊藤会長名で、代表理事（会長、副会長、専務理事）選定承認に係る書面決議を提案し、6月9日に、理事全員の同意書、監事全員の通知書を受領し、書面による決議が成立。

(3) . 5 第32回理事会

日 時 平成30年1月23日 14:00～14:35

場 所 東京都千代田区神田駿河台 (TKP ガーデンシティー御茶ノ水 地下1階会議室)

出席者 副会長（代表理事）間所愛知県企業庁長 ほかに20名
うち理事10名（総数13名、平成30年1月22日現在）
監事 2名（総数 3名、平成30年1月22日現在）

来 賓 経済産業省地域産業基盤整備課 佐々木工業用水道計画官 ほかに1名

次 第 会長挨拶

来賓紹介

議 題

I 議案

第1号議案 平成30年度事業計画（案）

第2号議案 平成30年度収支予算書（案）

II 報告事項

- (1) 平成30年度工業用水道事業研究大会の山口県開催について
- (2) 平成29年度のこれまでの事業経過報告
- (3) 各種委員会等報告について

概 要

副会長の間所愛知県企業庁長の挨拶に続き、ご来賓として出席いただいた経済産業省地域産業基盤整備課佐々木工業用水道計画官からご挨拶をいただいた。引き続き同課矢口係長の紹介を行った。

事務局から、会長の伊藤千葉県水道局長が欠席のため、定款第23条の規定により副会長が議長を代行することを報告し、間所副会長が議長となって議事に入り、事務局から各議案について説明を行い、各議案について質疑応答の後、全員異議なく原案のとおり了承された。

(4) 監事会

日 時 平成29年4月25日(火) 14:00~15:30

場 所 日本工業用水協会 会議室

出席者 福島県企業局 青山工業用水道課長

岡山県企業局 大塚局長

大成機工株式会社 鈴木代表取締役社長

概 要

定款第24条(監事の職務及び権限)に基づき、監事会で監事による平成28年度事業報告、決算報告書の監査が行われ、会長宛に、それぞれ適正である旨の監査報告書が提出された。

(5) 協会運営委員会

(5) . 1 平成29年度第1回協会運営委員会

日 時 平成29年4月24日(月) 14:00~14:55

場 所 日本工業用水協会 会議室

出席者 委員長 千葉県水道局工業用水部石井次長 ほか21名

オブザーバー 経済産業省地域産業基盤整備課 山本工業用水道計画官 ほか1名

次 第 開 会

議 題

1) 協会運営委員会(平成28年度第2回)議事録(案)について

2) 第30回理事会提出議案について

3) その他

概 要

岩井専務理事の開会の挨拶に引き続き、経済産業省地域産業基盤整備課山本工業用水道計画官から挨拶をいただいた。

石井千葉県水道局工業用水部次長が委員長となり、委員長挨拶に引き続き、次第に従い議題の審議が行われた。

その結果、前回議事録を含め、すべて原案どおり了承され、理事会にはかることとした。

(5) . 2 平成29年度第2回協会運営委員会

日 時 平成29年12月15日(金) 14:00~14:50

場 所 日本工業用水協会 会議室

出席者 委員長 千葉県水道局工業用水部石井次長 ほか18名

オブザーバー 経済産業省地域産業基盤整備課 佐々木工業用水道計画官

次 第 開 会

議 題

1) 協会運営委員会(第1回)議事録(案)について

2) 第32回理事会提出議案について

3) その他

概 要

岩井専務理事の開会の挨拶に引き続き、経済産業省地域産業基盤整備課佐々木工業用水道計画官から挨拶をいただいた。

石井千葉県水道局工業用水部次長が委員長となり、委員長挨拶に引き続き、次第に従い議題の審議が行われた。

その結果、前回議事録を含め、すべて原案どおり了承され、理事会にはかることとした。

2. 工業用水道事業の推進

(1) 平成30年度工業用水道事業施策に関する要望

日 時 平成29年7月25日(火)

参加者 会長千葉県伊藤水道局長、愛知県原田技術監、ほか13名

概 要

第30回理事会で承認された要望事項等について、正副会長、役員、事務局代表で構成する要望団により、経済産業省、総務省、国土交通省水管理・国土保全局等へ要望を行った。なお、経済産業省では、小川課長、佐々木工業用水道計画官等との意見交換を行った。

3. 事業

(1) 調査研究業務

(1) . 1 工業用水道事業研究大会

日 時 平成29年10月19日(木)、20日(金)

場 所 アルカディア市ヶ谷(3階 富士・西)

参加者 160名

来 賓 経済産業省地域産業基盤整備課 佐々木工業用水道計画官 ほか5名

関東経済産業局企業立地支援課 長島課長補佐

総務省公営企業経営室 本島室長 ほか1名

概 要

開会挨拶の後、当研究大会の企画立案を行っている技術委員会を代表して、技術委員長である、お茶の水女子大学大瀧教授から歓迎の挨拶があり、次いでご来賓としてご出席をいただいた総務省本島公営企業経営室長並びに経済産業省佐々木工業用水道計画官からご挨拶をいただいた。事務局より大会の運営方法を報告し了承を得た。

1日目の午前中は、指定課題2の「災害時等緊急時における対応について」及び指定課題の2「給水施設・管路等への対応及び長時間の減断水に伴う減免等の対応について」について、茨城県企業局業務課藻垣総括課長補佐が座長となって進められた。最初に事務局からアンケート結果の報告、次いで大阪広域水道企業団、山口県企業局、宮崎県企業局から事例紹介が行われ、質疑・意見交換が行われた。

午後は、指定課題1の「管路の更新に係る工法等の対応について」について、千葉県水道局工業用水部林施設設備課長が座長となって進められた。最初に事務局からアンケート結果の報告、次いで新潟県企業局、愛知県企業庁、熊本県企業局、川崎市上下水道局、静岡県企業局から事例紹介が行われ、質疑・意見交換が行われた。

午後の後半は、指定課題4の「長期の水需要量並びに更新工事費への対応について」及び自由課題1～4について、川崎市上下水道局水道部松岡工業用水課長が座長となって進められた。最初に事務局からアンケート結果の報告、次いで千葉県水道局、横浜市水道局、福井県産業労働部から事例紹介が行われ、質疑・意見交換が行われた。また、総務省、経済産業省、綾顧問から意見、アドバイス、講評等をいただいた。

2日目は、関連産業会員の技術情報発表として、クボタ、積水化学工業、大成機工、日水コンからそれぞれ発表が行われた。

最後に「上下水道事業における経営の現状と官民連携の推進方策」について東洋大学経営学部経営学科石井教授から講演をいただいた。

(1) . 2 第53回研究発表会

日 時 平成30年2月27日(火)、28日(水)

場 所 東京都千代田区市ヶ谷(自動車会館 大会議室)

参加者 一般参加者約97名、発表者等35名

来 賓 経済産業省地域産業基盤整備課 佐々木工業用水道計画官

概 要

小泉編集委員長の挨拶及び経済産業省佐々木工業用水道計画官からご挨拶をいただいた。その後、会長代理小泉委員長から、論文賞「熊本地震における水道

鋼管の被害分析ならびに今後の減災に向けた提言」の日本水道鋼管協会に表彰がなされた。続いて日刊工業新聞社賞が「DXR工法の開発」の株式会社クボタへ日刊工業新聞社仲谷総務局副部長から賞状等が贈られた。

続いて研究発表に入り、上記受賞記念講演のほか21件の研究発表があり活発な質疑応答が行われた。

(1) . 3 経営委員会・技術委員会（合同委員会）

日 時 平成29年5月10日（水）14：00～15：35

場 所 TKP ガーデンシティ御茶ノ水 地下1階会議室

出席者 経営委員会委員長 茨城県企業局蓼沼業務課長、技術委員会委員長 お茶の水女子大学大瀧教授 ほか委員等31名

オブザーバー 経済産業省地域産業基盤整備課 山本工業用水道計画官 ほか2名

総務省公営企業経営室 木島課長補佐（代理：本田事務官）

次 第 開 会

委員の紹介

議 題

1) 平成28年度活動報告（報告事項）

○工業用水道施設設計指針改訂検討小委員会について

2) 平成29年度工業用水道事業研究大会について

(1) 検討課題の選定について

(2) スケジュール・開催（案）

3) 平成30年度工業用水道事業施策要望について

(1) 施策要望項目等について

(2) 要望の手順について

4) その他

概 要

経済産業省山本工業用水道計画官、総務省公営企業経営室本田総務事務官からそれぞれご挨拶を頂いた後、蓼沼経営委員長、大瀧技術委員長の進行により、各議題について、審議が行われた。

議題1)及び2)までの審議を大瀧技術委員長の進行で行うこととし、事務局から1)について報告し、原案通り報告内容で承認された。

議題2)の研究大会検討課題について審議の結果、指定課題として1. 管路の更新に係る工法等の対応について、2. 工災害時等緊急時における対応について、3. ユーザ管理の給水施設・管路等への対応及び長時間の減断水に伴う減免等の対応について、4. 減長期の水需要量並びに更新工事費への対応についての4件が、自由課題として供給水質における水質変動への取組について、ほか3件が選定された。

議題3)の審議を蓼沼経営委員長の進行で行い、平成30年度施策要望案をとりまとめ、理事会に諮ることとした。

(1) . 4 平成29年度工業用水道分野における PPP/PFI 案件形成促進事業

㈱NJSが経済産業省より受託した「工業用水道分野における PPP/PFI 案件形成促進事業」について、当協会が協力団体として再委託を受け、各協議等に出席した。

第1回協議会 平成29年 8月22日（火） 経済産業省会議室

中間報告会 平成29年11月24日（金） ㈱NJS第1会議室

最終報告会 平成30年 3月19日(月) 日本工業用水道協会会議室

(1) . 5 水道 IoT 社会実装推進委員会

(株)三菱総合研究所が経済産業省より受託した「水道 IoT 社会実装推進委員会」について、委員会委員として委嘱し、委員会に参加した。

第1回委員会 平成29年 8月 7日(月) (株)三菱総合研究所

第2回委員会 平成29年12月18日(月) 経産省別館310 共用会議室

第3回委員会 平成30年 3月13日(火) NEDO 霞ヶ関分室会議室

(1) . 6 編集委員会(後述の編集委員会第5回参照)

日 時 平成29年12月20日(水)

場 所 日本工業用水協会 会議室

出席者 小泉委員長 ほか18名

概 要

平成29年会誌掲載の論文の中から論文賞の選考を行うとともに、第53回研究発表会(平成30年2月)の運営、応募発表及び日刊工業新聞社賞の審査、プログラム編成を行った。

(1) . 7 関連産業委員会

(1) . 7 ①関連産業委員会(平成29年度第1回)

日 時 平成29年7月4日(火) 16:00~16:30

場 所 日本工業用水協会 会議室

出席者 委員長代理 日本ダクティル鉄管協会長岡理事長 ほか委員17名

来 賓 経済産業省地域産業基盤整備課 山本工業用水道計画官 他1名

次 第 挨拶

議 題

1) 平成28年度事業報告・収支決算、平成29年度事業計画・収支予算について

2) 工業用水道事業研究大会における関連産業会員による技術情報の発表の実施方法(案)

3) その他

概 要

長岡理事長の挨拶に引き続き、ご来賓の経済産業省地域産業基盤整備課山本工業用水道計画官から挨拶を頂いた。引き続き配付資料の確認を行い、各議題について委員長が議事進行を行い、各議題の審議が行われた。

事業・会計報告については、平成28年度関連産業委員会事業報告(案)及び収支決算報告(案)、平成29年度関連産業委員会事業計画(案)及び収支予算(案)がそれぞれ原案どおり了承され、第2回目の委員会を9月28~29日に岡山県企業局の協力のもと、工業用水道施設の視察及びユーザーの視察が確認された。

工業用水道事業研究大会における関連産業会員の技術情報の発表及び運営方法については、原案どおりで了承された。また、その他に関連する議案として、会誌「工業用水」へ原稿執筆のお願いについて及び、第53回研究発表会について並びに、備蓄資機材情報システムの運用について、事務局から説明を行った。

(1) . 7 ②関連産業委員会(平成29年度第2回)

日 時 平成29年9月28日(木)、29日(金)

場 所 岡山県倉敷市 倉敷国際ホテル
 出席者 長岡委員長ほか24名
 来 賓 経済産業省地域産業基盤整備課 佐々木工業用水道計画官 ほか2名
 次 第 開 会
 挨拶
 講 演 (佐々木工業用水道計画官)
 議 題
 1) 前回議事録の確認について
 2) 事業研究大会での技術紹介、展示等について
 3) 会誌「工業用水」へ原稿執筆のお願いについて
 4) その他、協会事業について

概 要

岡山県企業局のご協力を得て1日目は、西之浦浄水場及び水島臨海工業地帯を視察した。

委員会は、地元岡山県大塚企業局長から歓迎の挨拶があり、ご来賓として出席いただいた経済産業省地域産業基盤整備課佐々木工業用水道計画官から、ご挨拶と工業用水道事業をめぐる動向についてご講演をいただいた。その後、長岡委員長の進行のもと、各議案について事務局が説明を行い審議が行われ、承認・報告された。

2日目は、三菱ケミカル水島事業所等の見学を行い終了した。

(1) . 8 その他

(1) . 8 ①情報の提供関連

平成29年12月に、同年3月末時点の工業用水道事業者における資機材の備蓄情報を収集整理し、事業者会員はじめ全国の工業用水道事業者、経済産業省及び(独法)水資源機構に情報提供を行った。また平成27、28年度の工業用水道事業における給水状況、昭和52年から平成28年度末までの工業用水道料金の推移を収集整理し、事業者会員を中心に情報提供を行った。

(1) . 8 ②水道分野における官民連携推進協議会

(厚生労働省、経済産業省、日本水道協会との共催)

概 要

厚生労働省と経済産業省が連携し、水道事業者等と民間事業者との間におけるマッチング促進を目的とした「水道分野における官民連携推進協議会」を、厚労・経産両省主催、日水協・工水協共催で開催した。

開催状況

第1回協議会

平成29年8月21日(月) 都内 経済産業省本館 参加100名

第2回協議会

平成29年10月3日(火) 札幌第1合同庁舎 参加90名

第3回協議会

平成29年12月5日(火) 岡山県庁分庁舎 参加100名

第4回協議会

平成30年 2月9日(金) 奈良県自治研修所 参加140名

(2) 出版に関する事業

(2) . 1 編集委員会

(2) . 1 ①編集委員会（第1回）（平成29年度）

日 時 平成29年4月27日（金）15:00～16:30

場 所 日本工業用水協会 会議室

出席者 小泉委員長 ほか委員等19名

オブザーバー 経済産業省地域産業基盤整備課 山本計画官 ほか1名
総務省公営企業経営室 木島課長補佐（代理：本田総務事務官）

次 第 開 会
議 題

- 1) 5月号の確認、7月号・9月号の編集について
- 2) その他

概 要

新任委員の紹介の後審議に入り、5月号を確認、7・9月号の査読確認、査読担当委員の調整を行った。なお、委員長より日本に唯一の工業用水に特化した機関誌なのだから、価値観を高め、情報交換に大いに活用してほしいとのご意見をいただいた。

(2) . 1 ②編集委員会（第2回）

日 時 平成29年6月27日（火）15:00～16:30

場 所 日本工業用水協会 会議室

出席者 小泉委員長 ほか委員等20名

オブザーバー 経済産業省地域産業基盤整備課 山本工業用水道計画官 ほか1名
総務省公営企業経営室 木島課長補佐（代理：本田総務事務官）

次 第 開 会
議 題

- 1) 7月号の確認、9月号・11月号の編集等について
- 2) その他

概 要

新任委員の紹介の後審議に入り、7月号を確認した。また、9月号の査読確認をした。11月号については査読担当委員を決定し、水質試験特集の記事投稿を進めるよう依頼した。また、事務局から、今後の原稿収集に当たって、「新規会員の紹介」として、青森県六ヶ所村、福島県南相馬市、徳島県美馬市の3事業者あてに、執筆依頼をすることとした。

(2) . 1 ③編集委員会（第3回）

日 時 平成29年8月18日（金）15:00～16:10

場 所 日本工業用水協会 会議室

出席者 小泉委員長 ほか委員等20名

オブザーバー 経済産業省地域産業基盤整備課 山本工業用水道計画官（代理：矢口係長）
総務省公営企業経営室 木島課長補佐（代理：本田総務事務官）

次 第 開 会
議 題

- 1) 9月号の確認、11月号・1月号の編集について
- 2) その他

概 要

9月号を確認、11月号について、水質試験特集の査読担当委員を決定した。
1月号については査読担当委員を決定した。

(2) . 1 ④編集委員会 (第4回)

日 時 平成29年10月16日 (月) 15:00~16:25

場 所 日本工業用水協会 会議室

出席者 小泉委員長 ほか委員等21名

オブザーバー 経済産業省地域産業基盤整備課 佐々木工業水道計画官 ほか1名
総務省公営企業経営室 木島課長補佐 (代理: 本田総務事務官)

次 第 開 会
議 題

- 1) 11月号の確認、1月号・3月号・5月号の編集について
- 2) その他

概 要

11月号を確認した。1月号の査読確認をした。3月号については工業水道事業特集として、経産省、総務省、国交省に執筆依頼について説明した。5月号は新着原稿の査読担当委員を決定した。

(2) . 1 ⑤編集委員会 (第5回)

日 時 平成29年12月20日 (水) 15:00~17:15

場 所 日本工業用水協会 会議室

出席者 小泉委員長 ほか委員等18名

オブザーバー 経済産業省地域産業基盤整備課 佐々木工業水道計画官

次 第 開 会
議 題

- 1) 1月号の確認、3月号・5月号の編集について
- 2) 論文賞の選考について
- 3) 第53回研究発表会について
- 4) その他

概 要

1月号の確認を行い、3月号・5月号の査読担当委員を決めた後、論文賞の選考について、審議の結果推薦のあった1編が選考された。

第53回研究発表会について、推薦のあった1件の日刊工業新聞社賞候補について検討し、了解された。また、プログラムを編成し、担当座長を決定した。

(2) . 1 ⑥編集委員会 (第6回)

日 時 平成30年2月21日 (水) 15:00~16:40

場 所 日本工業用水協会 会議室

出席者 小泉委員長 ほか委員等20名

オブザーバー 経済産業省地域産業基盤整備課 佐々木工業水道計画官 ほか1名
総務省公営企業経営室 木島課長補佐 (代理: 本田総務事務官)

次 第 開 会
議 題

- 1) 3月号の確認、5月号・7月号の編集について
- 2) 第53回研究発表会について

3) その他

概 要

3月号を確認した。5月号について査読調整等検討し、了解された。7月号の編集について検討を行った。

(2) . 2 出版図書

- ① 会誌「工業用水」平成29年5月号～平成30年3月号 (No. 642～647)
- ② 会員名簿 (2017年度CD版)
- ③ 工業用水道実務必携 (2017年版)
- ④ 工業用水道施設設計指針・解説 (2018年版)

(3) 講習会事業

工業用水道施設設計指針・解説 2018 講習会

日 時 平成30年1月15日 (月)

場 所 TKP ガーデンシティ御茶ノ水 3Fカンファレンスルーム

参加者 90名

来 賓 経済産業省地域産業基盤整備課 佐々木工業用水道計画官

演 題 改訂の要点(大瀧委員長)はじめ、他各章毎に関連産業委員等を講師として実施した。

(4) 工業用水道管・弁類等製造事業場の認定に関する事業

(4) . 1 工業用水道管・弁類等製造事業場の認定

事業体委員で構成される「管・弁類等製造事業場認定委員会」により、製造事業場の設備、検査法、品質管理等について審査を行った結果、下記5事業場を認定工場として承認した。

認定期限	認定番号	認定事業場名	認定の対象となる製品の名称
29・4・1	日工協認第35号	前澤工業(株) 埼玉製造所	弁類
29・4・1	日工協認第36号	(株)クボタ 枚方製造所	弁類
29・4・20	日工協認第31号	幡豆工業(株)	ダクタイル鋳鉄異形管 弁類
29・6・30	日工協認第11号	JFEエンジニアリング(株)鶴見製作所	水輸送用塗覆装鋼管直管及び異形管
29・8・1	日工協認第60号	コスモ工機(株)秋田工場	塗膜装鋼管異形管・不断水用バルブ 伸縮可撓管ほか

(4) . 2 工業用水道管・弁類の委託検査

工業用水道において使用するダクタイル鋳鉄管、鋼管、硬質塩化ビニル管、弁類等の検収検査を(公社)日本水道協会に委託して行った。

(5) 工業用水道保険事業

平成27年度に創設した、工業用水道賠償責任保険及び工業用水道機械設備損害保険について、延べ22件の加入状況となっている。